

第8回

「新型コロナウイルスの影響に関する緊急実態調査」

報告書

令和3年（2021）年1月

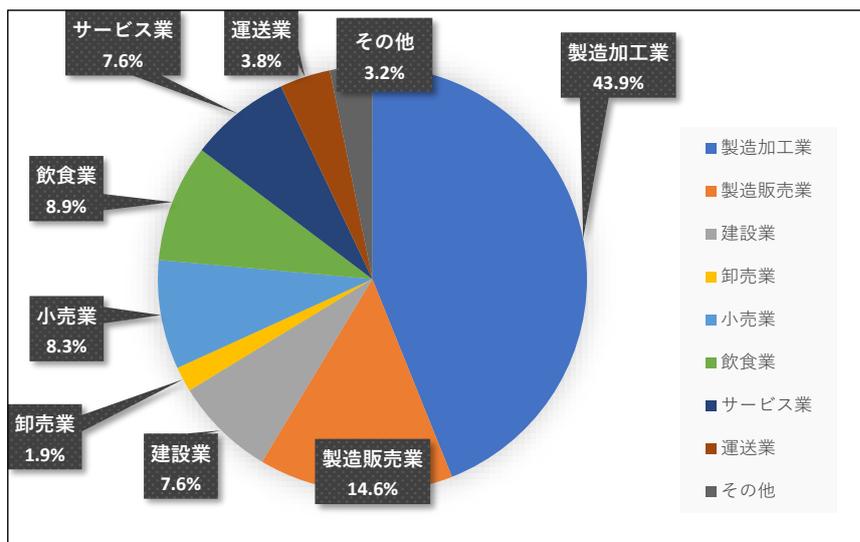
加西商工会議所

調査概要

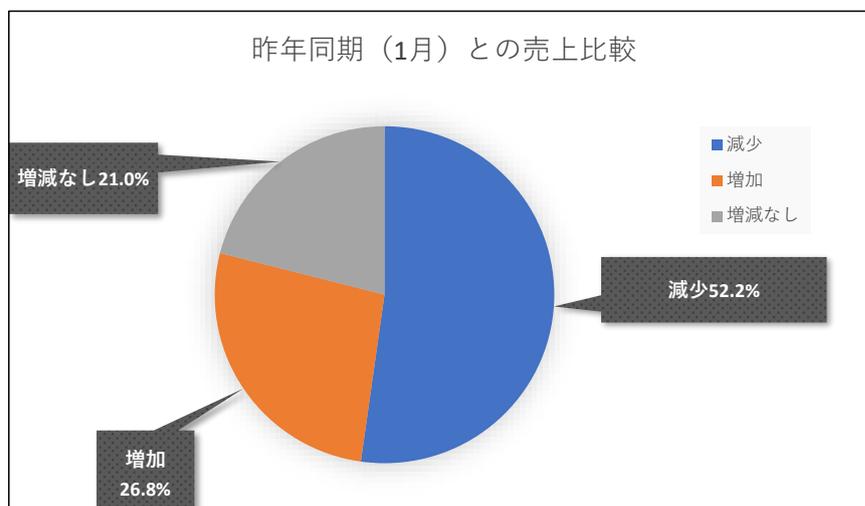
- 1 調査目的** 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、企業経営への影響について、その実態を把握することにより、今後商工会議所事業を行う上での基礎データとするため。
- 2 調査期間** 令和3年2月12日～令和3年2月17日【6日間】
- 3 調査対象** 272件
製造加工業（90件）
製造販売業（39件）
建設業（33件）
卸売業（7件）
小売業（38件）
飲食業（16件）
サービス業（36件）
運送業（7件）
その他（6件）
- 4 調査方法** 調査票をFAXにて送信し、FAXにて回答
- 5 有効回答数** 157社（回答率57.7%）

調査結果

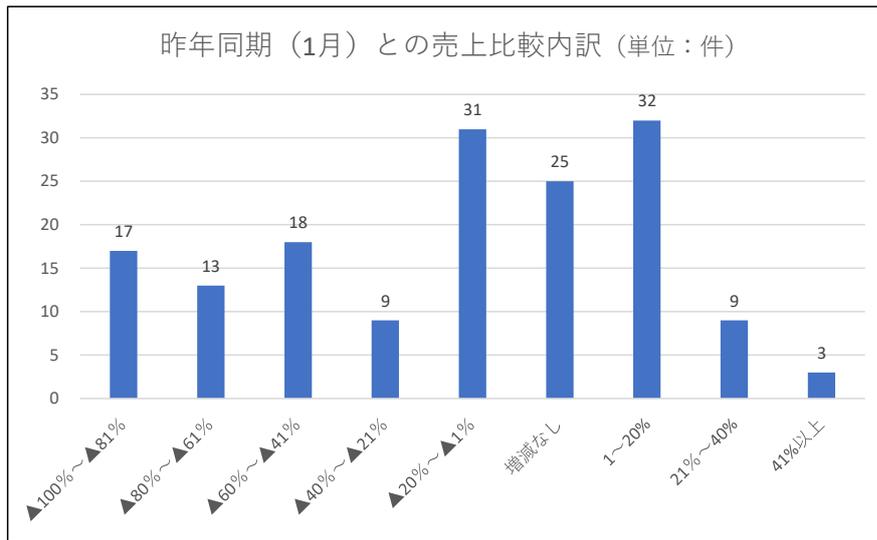
【回答企業の業種別構成】



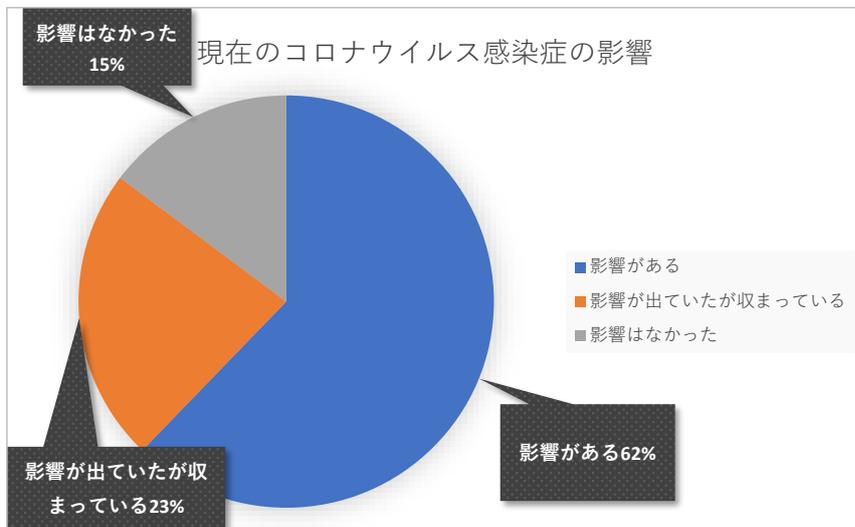
(1) 昨年同期（1月）との売上比較



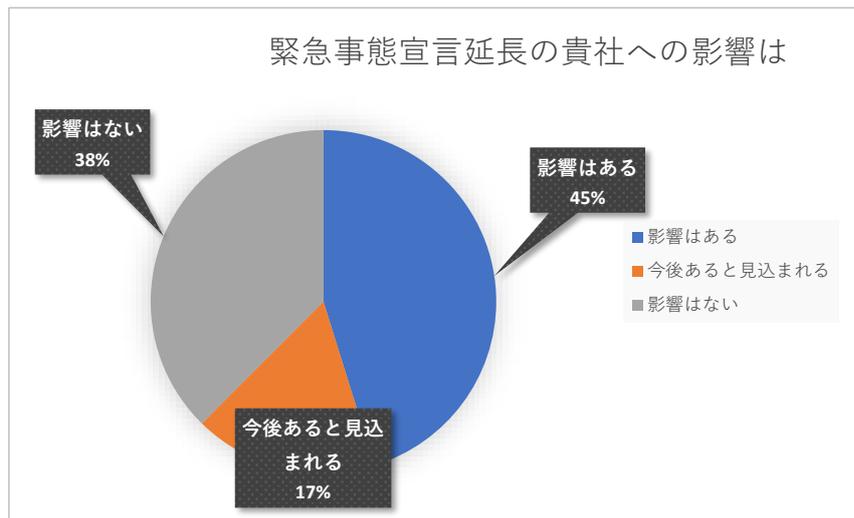
(2) 昨年同期（1月）との売上比較内訳



(3) 現在、新型コロナウイルス感染症の影響はありますか



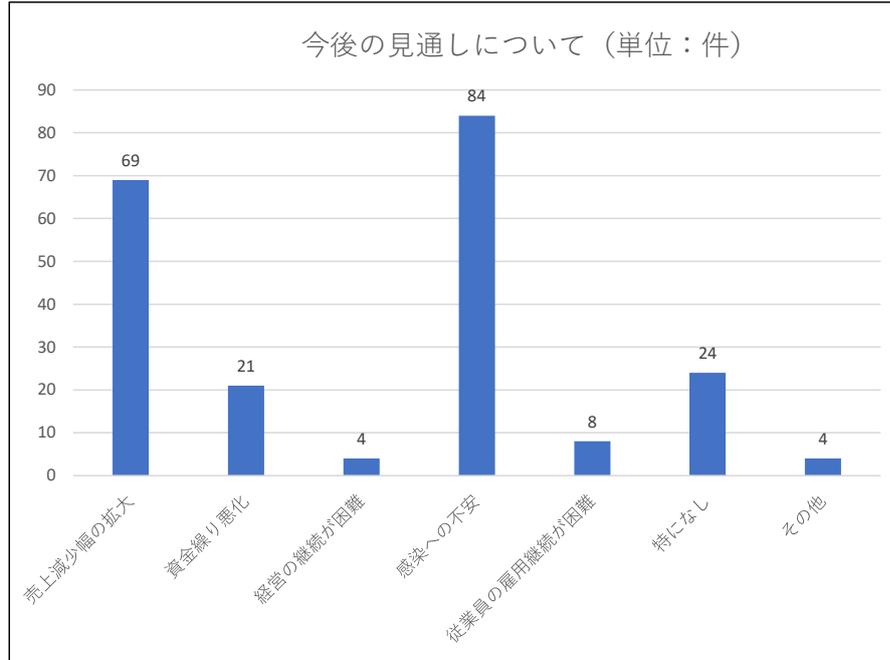
(4) 緊急事態宣言の延長は貴社への影響はありますか



(5) どのような影響があると考えられますか

製造加工業	春先からの屋外でのイベント販売が中止になる可能性がある。仕事、売上の減少。発注の遅れ。顧客との面談ができない。注文の減少。売上が回復基調とならない。仕入れの値上がり。テレワークの延長。材料の入手困難。海外出張、日本への入国の自粛。業者間の営業活動の減少による仕事量。食料関係の受注の減少。経済の変動。納期。客先の生産調整による減産。出張・営業への制限。補助金制度の関係。営業ができない。営業チャンス減による売上ダウン。雑貨品が売れないため注文が少ない。具体的な商談活動が進まない。
製造販売業	営業活動等。売上減少。店頭での売上ダウン。商談や営業活動ができない。出張制限。面談出張の中止。イベント中止等。
建設業	顧客の閉店。休業等による取引減少。工事の延期。設備投資の減少。工事の中止。
卸売業	一部の取引先の実店舗の売上不振。出張営業からWEB商談へ切り替え
小売業	今後の消費動向が読めない。購買品の変化。特に土日の集客が減る。イベントが中止。お客の数が減った。
飲食業	延長というよりコロナが収まらないとお客は戻ってこない。客数、客単価とも大幅減。利用客、売上額減少。
サービス業	来店客の減少。営業ができない。20:00までの時短。イベントの減少。お客様の休業につき影響。売上減。コンペ減。仕事が発生しない。利用者の減少。
運送業	売上減少。仕事量の減少。受注減少。
その他	利用者が減る。収入が減る。賃料支払いの遅延。消毒、洗剤、水道料金、電気代等が増えた。お客様の資金繰り支援の増加。

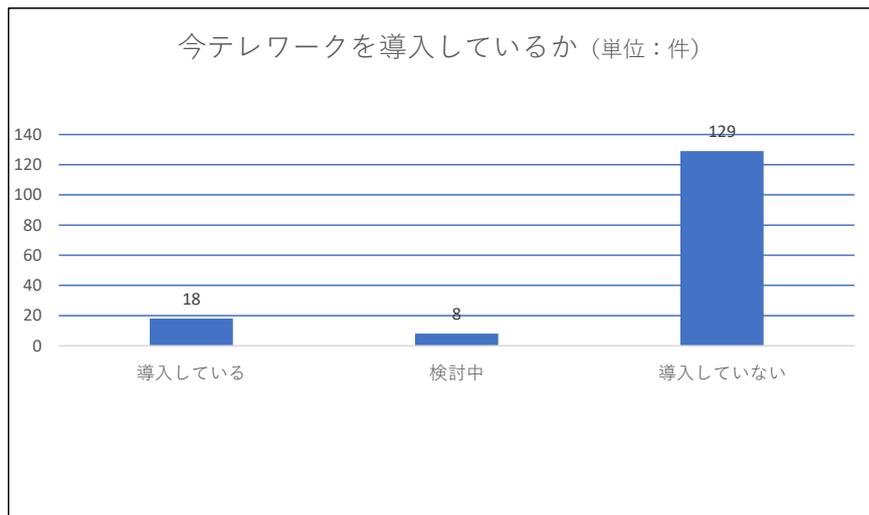
(6) 今後の見通しについて教えてください（複数回答可）



※その他

ゴールデンウィークまでに明るい未来があることを期待。不確定要素の拡大。

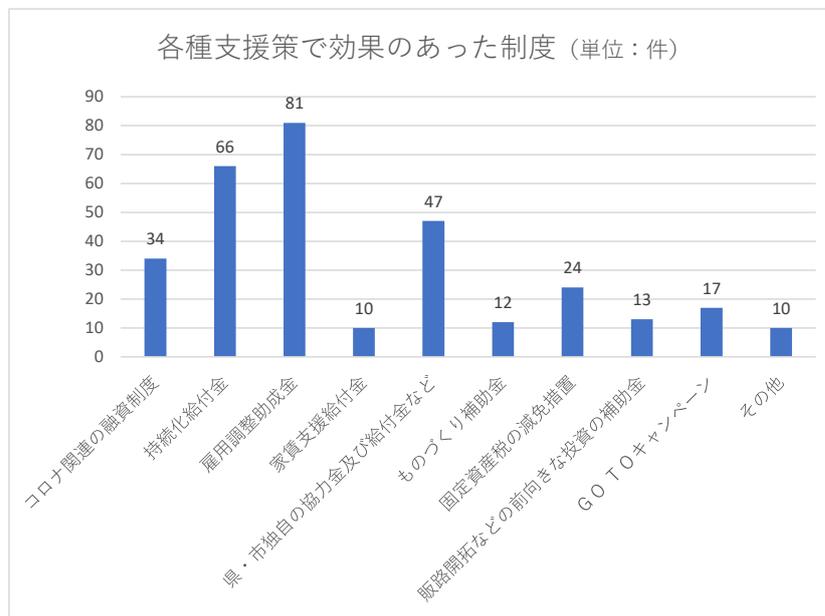
(7) テレワークを導入していますか



(8) テレワークの導入状況について

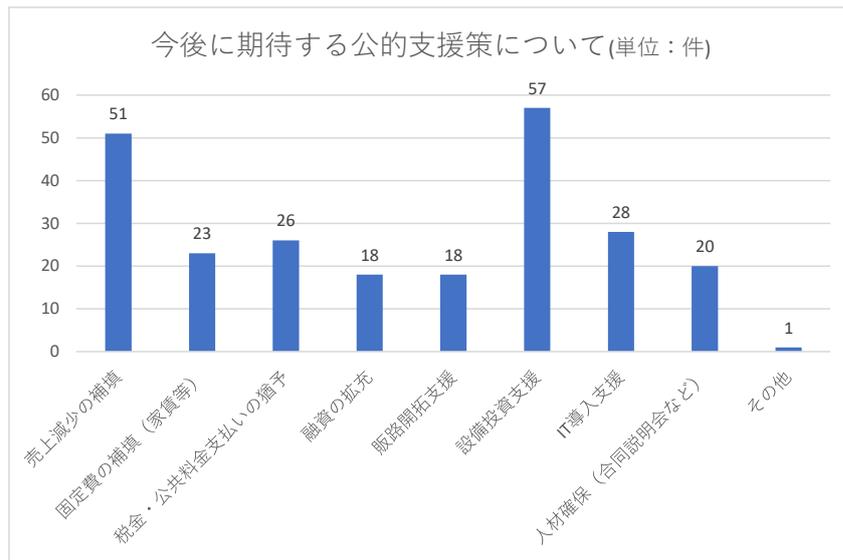
テスト実施中。検討段階。1部実施。テレワーク可能部署は出勤率70%以下。現場に関しては厳しいが事務所ワークを中心に導入し拡大していけるよう対策中。現在、準備中。東京、大阪、名古屋の営業所のテレワーク実施。事務部門を中心に実施。WEB会議、在宅勤務。営業職のみ実施。社内会議は基本リモート。導入可能な部署は実施していたが、現在は東京営業所のみ実施。客先と検討中。20%導入して。部署によって導入できるところ、できないところがある。また導入している部署も最小限の範囲。ミャンマーとスカイプで行っている。

(9) 各種支援策で効果のあった制度は



その他：北播磨あつもり券。PayPayポイント還元。IT導入補助金。ワクチン接種の早期実施。

(10) 今後に期待する公的支援策について



その他：ワクチン接種の早期実施。家族が家主でも出金しているのでは家賃補助の対象にしてほしい